

分科会評価報告書（平成26年度決算）

（都市経済分科会 No.1）

(所属課、事業コード) 事業名	(商工観光課) 5 5 7 4 観光PR事業 ※P 6 4 5	
評 価	1	① 拡充 2 継続 3 改善 4 縮小 5 休止 6 廃止
<p>【必要性】 <目的の妥当性，行政が行う必要性> 観光事業は，国でも推進しているため，行政がリーダーシップをとり進める必要がある。</p> <p>【効率性】 <効果と費用等との関係> チラシや紙媒体のほかインターネットを活用した，口コミ等多様なPR対策が必要である。</p> <p>【有効性】 <得ようとする効果と得られている効果との関係> V J（ビジット・ジャパン）の取組みにより外国のメディアにも取り上げられ，観光客の増加が図られている。</p> <p>【評価説明】 V J（ビジット・ジャパン）などの有効性を考えると，まだまだ伸びしろがあり，国内を含めインターネットを活用したPRを進めることが重要であり，本事業のさらなる「拡充」が必要である。</p>		